第184回研究科委員会・第286回教員会議 議事要録

日 時:平成31年4月10日(水)13:30~15:25

場 所:後援募金記念棟 会議室1-2

議事に先立ち、4月1日に着任した3名の紹介があった。組織整備に伴い、本学類教員会議メンバーとなった教授が紹介された。

共生システム理工学研究科環境放射能学専攻の設置に伴い、今年度から環境放射能研究 所教員が出席する研究科委員会を学類教員会議より先に行い、報告事項を主とした共生シ ステム理工学専攻会議を新設することが説明された。

議題

研究科委員会

[審議事項]

- 1.研究科長
- (1)福島県ハイテクプラザ客員教授等の任用について 回収資料に基づき説明され、2名の客員教員の継続任用が了承された。
- 2. 教務委員会
- (1)2019年度9月修了博士論文審査委員について 資料1に基づき説明され、了承された。
- 3. 入学試験委員会
- (1)2020年度入学試験の日程について

資料 2 に基づき説明され、審議を行なった。 1 1月 2 3日 (土(祝日)) と提案された大学院 2 次募集について、休日出勤を極力減らす方針に則り平日に実施すべきとの意見があり、入学試験委員会で再検討することとなった。1 次募集の日程は了承された。

共生システム理工学専攻会議

「報告事項]

- 1.教務委員会
- (1)学生の休退復学について 資料が投影され、退学3名・休学1名・復学1名が報告された。
- 2. 入学試験委員会
- (1) 平成31年度入学者数について 資料3に基づき、入学者数が報告された。
- 3. 学生生活委員会
- (1) 平成30年度授業料未納による除籍について 該当者がなかったことが報告された。

教員会議

[審議事項]

- 1.学類長
- (1)名誉教授の称号授与について

回収資料に基づき説明され、平成30年度末の定年者を名誉教授として推薦する ことが決定された。 (2)特任教員の任用について

回収資料に基づく説明および提議者である准教授による研究内容の説明があり、 特任助教として任用することが了承された。

- 2. 教務委員会
- (1)2019年度非常勤講師計画について 資料4に基づき説明され、了承された。
- (2) D Pルーブリックについて

資料5に基づき説明され、了承された。Lポートフォリオで学生が自己評価に用いるものであり、1年生に配布される。字句修正などを要する点があれば、教務委員会に連絡するよう要請があった。

- 3. 入学試験委員会
- (1)2020年度入学試験の日程について

資料2に基づき説明され、審議を行なった。10月12日(土)および11月23日(土(祝日))と提案されたAO入試および推薦入試について、休日出勤を極力減らす方針に則り平日に実施すべきとの意見があり、平日実施の可否を含め入学試験委員会で再検討することとなった。

「報告事項]

- 1.学類長
- (1)キャリア形成論と共生の科学について

資料6に基づき、コース制導入後のキャリア科目や共生の科学などについて説明された。

- 2. 教務委員会
- (1)学生の休退学について

資料が投影され、退学11名・休学8名が報告された。

(2)2019年度研究室配属ガイダンスについて

資料7および8に基づき、4月10日にガイダンスを行ったことが報告された。研究室定員については、調整(定員増)を要請する可能性がある。

2年次生以上には旧専攻を単位として対応する必要がある。この場合に取りまとめや調整にあたる「専攻長」が指名された。

依頼を発出する委員会等は依頼内容を明確にし、責任や分担の所在が不明瞭とならないように配慮することが要請された。

旧専攻毎の連絡を容易にするため、専攻毎のメーリングリストは当分の間は存続 することとした。分野毎のメーリングリストを部局情報システム担当者で作成する こととした。

(3)2019年度専攻配属について

資料9に基づき、報告された。単位取得不振者が第二専攻に集中することにより、 専攻必修の実践課目(コース制移行後は廃止)の開講の長期継続が予想されるとの発 言があり、それが科目担当者の過剰負担とならないように配慮することが要望され た。

- (4)2019年度編入学生の既修得単位の認定について 資料10に基づき報告された。
- (5)非正規生(科目等履修生)の受け入れについて 資料11に基づき報告された。

(6)第198回教務協議会について

(審議事項)

- ・簿記に係る技能審査の単位認定に関する要項の改正について(案) 資料12に基づき報告された。
- ・「英語の語学研修に係る学修の単位認定に関する要項」及び「英語に係る技能審査 の単位認定に関する要項」の改正について

資料13に基づき報告された。

- ・今年度の実施事項と来年度の課題について 資料14に基づき報告された。
- 3. 入学試験委員会
- (1)平成31年度入学者数について 資料3に基づき報告された。
- (2) 入試実施に係る科目登録について

メールで依頼している科目登録および受験生の有無の調査への協力が要請された。

- 4. 学生生活委員会
- (1) 平成30年度授業料未納による除籍について 該当者がなかったことが報告された。
- 5. 奨学寄附金等の受入れについて 資料が投影され、共同研究2件の受入れが報告された。
- 6. その他
- (1)学類委員会名簿を理工学類掲示板に掲出したことがアナウンスされた。
- (2)研究計画調書の作成と提出の依頼があった。
- (3)教員業績評価シートの作成・提出と、個人業績データベースへの入力依頼があった。
- (4)働き方改革への対応についてのアナウンスがあった。

教育研究評議会

第317回(3月19日開催)報告

[審議事項]

- (1) 平成31年度国立大学法人福島大学年度計画について 年度計画が説明された
- (2)学内規則等の制定について(戻り報告) 異議なく了承されたことが報告された。
- (3)福島大学の新教育制度2019について(継続審議) 変更点などが説明された。シラバス点検が実施されるため、修正が必要となった場合の対応が要請された。
- (4)学内規則等の制定について(年度末改正(学則改正を踏まえた規則等改正)) 規則制定内容について報告された。
- (5)教員選考審査について 環境放射能研究所の教員選考結果について報告された。

「報告事項]

(1) 平成31年度学類の年度計画について 学類年度計画について報告された。本学類では大学院新カリキュラムで新設した 理工学セミナーの活用を掲げていることが報告された。

(2)今後の自己点検・評価の進め方について 資料に基づき報告された。

- (3)就業規則の一部改正について 資料に基づき報告された。
- (4)労使協定の締結について

資料に基づき報告された。裁量労働制の労働時間が8時30分からとなっていることが現状と合っていないことを教育研究評議会で指摘し、監事から早期の改定の必要性が述べられたことが紹介された。

- (5)研究推進戦略の策定について 資料に基づき報告された。
- (6) 平成30年度研究倫理教育の実施状況について 資料に基づき報告された。
- (7) 平成31年度予算配分について 資料に基づき報告された。
- (8) 平成31年度学長裁量経費(機能強化対応経費)等の配分について 資料に基づき報告された。本学類は1,100万円の配分を得た。
- (9)平成32年度入試における東日本大震災(原発事故含む)及び激甚災害において被災された方に対する検定料の免除について 資料に基づき、免除の延長が報告された。
- (10) 平成30年度期末監事監査実施計画について 資料に基づき報告された。
- (11)その他 来任度の会議:

来年度の会議スケジュールについて 資料に基づき報告された。

運営会議

- 第122回(3月26日開催)報告
- (1)福島県と福島大学との職員の駐在に関する協定を変更する協定書について 資料に基づき報告された。
- (2)学生募集促進等のための「学類長裁量経費」の追加配分に係る報告等について 資料に基づき報告された。追加配分された予算の返納は行なくてよいこととなっ た。
- (3)資格取得に関する基本的な考え方について 資料に基づき報告された。
- (4)シンボルマークの説明文変更について 資料に基づき報告された。
- (5)その他
 - 2月の電気・ガス・水道の使用量について 資料に基づき報告され、省エネ・節水が要請された。
- 第123回(4月9日開催)報告
- (1) 平成31年度「研究計画調書」について 資料に基づき報告された。作成と提出が要請された。
- (2)科研費の適正執行等に関する説明会について 資料に基づき、説明会実施が報告された。